事 務 局

1、社協組織の基盤強化

(1) 社協会費

| 会員区分 | 会費 | 会員数 | 合計金額 |
|--------------------|---------|---------|-------------|
| 一般会員 (一世帯) | 1,000円 | 2,958 人 | 2,957,500 円 |
| 賛助会員(特にご協力いただける個人) | 2,000 円 | 253 人 | 506,000 円 |
| 特別会員(企業・団体等) | 8,000 円 | 85 法人 | 680,000 円 |
| | | 合計 | 4,143,500 円 |

(2)役員会等の開催

| 会議名 | 開催日 | | | | | | |
|--------|---------------------------------------|--|--|--|--|--|--|
| 理事会 | 6月10日(金)、9月30日(金)、12月23日(金)、1月24日(火)、 | | | | | | |
| | 3月16日(木) 【合計5回開催】 | | | | | | |
| 評議員会 | 6月27日(月)、10月12日付提案 決議の省略、1月10日付提案 決議の | | | | | | |
| | 省略、3月27日(月) 【合計4回開催】 | | | | | | |
| 監査会 | 6月1日(水)、9月6日(火)、12月8日(木)、2月22日(水) | | | | | | |
| | 【合計4回開催】 | | | | | | |
| 評議員選任・ | 5月20日(金)、12月15日(木) 【合計2回開催】 | | | | | | |
| 解任委員会 | · | | | | | | |

(3)法人運営に係る研修・会議等

①安全運転研修 5月19日(木)、5月25日(水)

- ②苦情対応研修会(オンライン) 11月
- ③介護労働者雇用管理責任者講習(オンライン) 12月~1月

④第三者委員会

3月 9日(木)

⑤新任職員研修 3月23日(木)

(4) 新型コロナウイルス感染症対策等

①法人事業所内での感染者の発生状況

職員:25名 利用者様:7名

- ②感染症対策会議の開催 13回
- ③新型コロナウイルスに係る法人内ルールの作成と徹底
- ④職員の定期検査の実施
- ⑤感染者発生時の、職員・利用者様への検査の実施
- ⑥保健所、医療機関、役場等との連携

2、住民相談等への対応

(1) 生活福祉資金の貸付(実施主体:長野県社会福祉協議会)

| 資金種類 | 新規貸付 件数 |
|------------------------------|------------|
| 総合支援資金(新型コロナウイルス感染症の特例貸付) | 1件 |
| 総合支援資金(新型コロナウイルス感染症の特例貸付)の延長 | 0件 |
| 総合支援資金 | 0 件 |
| 緊急小口資金(新型コロナウイルス感染症の特例貸付) | 3件 |
| 緊急小口資金 | 0 件 |

※特例貸付の受付は令和4年9月30日で終了となりました。

○生活福祉資金借入相談延べ回数 12件

(2) くらしの資金貸付(松川町社協独自事業)

- ○新規貸付件数 4件
- ○くらしの資金の借入相談延べ回数 4件

3、地域福祉活動の推進・支援

(1)福祉関係団体等への活動支援

事務局として下記の団体の活動を支援しました。

○身体障がい者福祉協会 ○遺族会 ○手をつなぐ育成会 ○精神障がい者家族会

4、防災と災害復旧・復興支援

(1)台風14号接近に伴う主な対応

○9月19日(月)、台風14号が接近。これに伴い、役場保健福祉課と連携しながら、土砂 災害特別警戒区域とその周辺や浸水想定区域にお住まいの要配慮者に対し、避難行動の準備 等の呼びかけを行いました。

(2)災害用備蓄の整備

○大規模災害に備え、食料、飲料水、その他生活必需物資の備蓄を実施

5、共同募金運動

(1) 赤い羽根共同募金の実績

| 自治会戸別募金 | 1, 392, 782 円 |
|---------|---------------|
| 法人事業所募金 | 305, 000 円 |
| 職域募金 | 68, 397 円 |
| 一般募金 | 5, 898 円 |
| 募金総額 | 1, 772, 077 円 |

6 、元気センター (仮称) への参画

| ①元気センター | (仮称) | 建設委員会への出席 | | | |
|--------------------------------|-------|-----------------|-------------|--------|--|
| \bigcirc 4 \Box 0 0 \Box | 7 1.1 | O 4 H 0 F H (H) | O = = - (1) | \sim | |

 \bigcirc 4月20日(水) \bigcirc 4月25日(月) \bigcirc 5月10日(火) \bigcirc 6月23日(木)

○7月 4日(月) ○7月11日(月) ○9月15日(木) ○10月18日(火)

○2月22日(水)

②議員協議会への出席

○9月29日(木)

③松川町・設計業者等との打ち合わせ

 $\bigcirc 12月5日(月)$ $\bigcirc 12月19日(月)$ $\bigcirc 1月20日(金)$ $\bigcirc 3月1日(水)$

7、その他

(1)松川町主催 戦没者追悼式並びに平和祈念式への協力

○8月24日 (水)

地域ボランティアセンター

1、住民相談等への対応

<u>(1)</u> くらしの相談

①幅広い悩みごとに対応した「くらしの相談」を毎月20日(20日が十・日曜日または祭日の 場合はその前日)の午前9時から正午まで中央公民館えみりあで開催しました。

相談所開設回数:12回 相談件数:8件

(2) 金銭管理・生活困窮者自立支援

①【日常生活自立支援事業】認知症の高齢者、知的障がい者、精神障がい者等で判断能力が十分 でないため日常生活での福祉サービスの利用や、金銭管理等がうまくできない方への支援を 行いました。

実利用者数:4名 / 延べ支援回数:95回

②【自立相談支援事業】生活就労支援センター「まいさぽ飯田」の出張相談所として関係機関と 連携し、生活困窮者の相談窓口業務を行いました。

○出張相談同席回数:8回

(3)結婚相談

①登録者数(令和5年3月31日現在)

| 性別 | 別 登録者 | | 松川町在住 | |
|----|-------|------------|--------------|------|
| | 2000年 | 愛ねっと北部にも登録 | 松川町結婚相談所登録のみ | の登録者 |
| 男性 | 3 3 | 3 3 | 0 | 2 5 |
| 女性 | 1 1 | 1 0 | 1 | 7 |
| 合計 | 4 4 | 4 3 | 1 | 3 2 |

②結婚相談所の開設 11回(毎月第2日曜日 午後3時~午後6時)

相談件数 26件

- ③結婚相談委員会の開催 10回(愛ねっと北部所長出席)
- ④松尾地区結婚相談委員会との情報交換会 10月27日(木) 当番:松川町
- ⑤北部地区結婚相談員研修会 11月28日(月) 当番:松川町
- ⑥5か町村共同設置の「愛ねっと北部」との連携 随時

|2、地域福祉活動の推進・支援

(1)ふれあい・いきいきサロンの推進・支援

- ①町内で活動する32のふれあい・いきいきサロンの運営相談、講師の紹介、活動に必要な道具 の貸し出しを随時実施しました。
- ②ふれあい・いきいきサロン関係者を対象とした情報交換会。

- ○6月8日(水) 参加者:20名
- ③マイクロバスを運転手付きで貸し出し。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため貸し出し中止

- ④ふれあいサロン傷害補償の加入手続きを随時実施しました。
- ⑤【いちごサロン】開催を推進・支援しました。

| 開催日 | 参加者数 | | | | | | |
|---|-----------------------|------------|-----------|-----|--|--|--|
| 用惟口 ———————————————————————————————————— | 一般参加者 | いちごサロンスタッフ | 社協職員等 | 合計 | | | |
| 4月15日(金) | 3名 | 7名 | 2名 | 12名 | | | |
| 5月18日(水) | 2名 | 5名 | 2名 | 9名 | | | |
| 6月15日(水) | 1名 | 7名 | 2名 | 10名 | | | |
| 7月15日(金) | 6名 | 4名 | 4名 | 14名 | | | |
| 8月18日 (木) | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | | | | | | |
| 9月15日(木) | 新型コ | ロナウイルス感染症 | 拡大防止のため中止 | | | | |
| 10月14日(金) | 10名 | 3名 | 2名 | 15名 | | | |
| 11月16日(水) | 3名 | 4名 | 2名 | 9名 | | | |
| 12月15日(木) | 13名 | 5名 | 2名 | 20名 | | | |
| 1月13日(金) | 4名 | 4名 | 2名 | 10名 | | | |
| 2月15日(水) | 6名 | 5名 | 2名 | 13名 | | | |
| 3月15日(水) | 6名 | 5名 | 2名 | 13名 | | | |

_(2) ボランティアコーディネートの充実

- ①ボランティア相談受付・コーディネート
 - ○相談件数:6件
 - ○内容:点字、囲碁ボランティア、住民の方のボランティア活動
- ②ボランティア連絡協議会の活動を事務局として随時支援しました。
 - ○第1回役員会 5月18日(水) 参加者:4名

内容:令和4年度ボランティアのつどいについて

○第2回役員会 9月21日(水) 参加者:4名

内容:令和4年度ボランティアのつどいについて

○第3回役員会 3月8日(水)参加者:4名

内容:令和4年度総会について

○第1回代表者会 6月3日(金) 参加者:14名

内容:令和4年度ボランティアのつどいについて

○令和4年度ボランティアのつどい~久しぶりの交流会~ ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催延期

- ○令和4年度ボランティア連絡会総会 3月20日(月)参加者:13名
- ③6.25 住宅デー奉仕活動での高齢者宅依頼取りまとめ ※今年度は取りまとめ依頼はありませんでした。
- ④ボランティア保険の加入手続きを随時実施しました。

○ボランティア活動保険加入者 :807名

○ボランティア行事用保険加入者:200名

- ⑤傾聴ボランティアたんぽぽの会の活動を事務局として支援しました。
 - ○傾聴ボランティア会員:6名
 - ○実利用者〈個人〉: 2名

・傾聴ボランティア派遣回数:18回 傾聴ボランティア派遣人数:2名

○実利用者〈施設〉: 3施設 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため派遣中止

・傾聴ボランティア派遣回数: 0回 傾聴ボランティア派遣人数:0名

(3)福祉推進委員の充実・活動の周知

①【福祉推進委員会議】福祉推進委員の役割と業務を明確にし、活発な活動を促すため、福祉推 進委員会議を開催しました。

○4月25日(月)新井·名子地区 参加者:23名

○4月27日(水)上大島·上片桐地区 参加者:24名

○4月28日(木) 古町・福与・部奈・生東地区 参加者:12名

(4)地域福祉への理解を広げる学習会等の開催・情報発信

①【福祉懇談会】

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止。

- ②【福祉出前講座】関係機関や町内の社会福祉法人等にもご協力いただき、福祉出前講座メニューを17講座作成しました。
- ③各種団体、自治会などを対象に、福祉出前講座を4回開催しました。

(5)地域交流活動の促進

- ①【地域交流事業】
 - ○笑い文字講座 11月27日(日) 参加者:20名

(6)福祉関係団体などへの活動支援

- ①福祉を考える会の活動支援
 - ○役員会
- 6 回
- ○運営委員会 4回
- ○一円募金運動 6月1日(水)~7月1日(金) 募金額:149.706円
- ○ペットボトルキャップの回収 6月1日(水)~7月1日(金) 総重量:140.5kg
- ○ふれあい広場バザー 10月16日(日) 売上金:96,439円
- ○町内サロン視察 10月20日(木)つつみの会(堤原サロン) 参加者:5名 12月 3日(土)清北サロン 参加者:5名
- ②松川町赤十字奉仕団の活動支援
 - ○ボランティア活動保険加入手続き 188名
 - ○下伊那赤十字病院の行事支援
 - ・病院祭 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止
 - ・ラベンダー刈りとポプリ作り 7月4日(月) 参加者:11名
 - ○北部ブロック研修会 6月30日(木) 於:豊丘村公民館ゆめあるて 参加者:2名
 - ○赤十字奉仕団幹部研修会 7月1日(金) 於:松川町中央公民館えみりあ 参加者:4名
 - ○福祉施設での奉仕活動の調整・支援
 - ・町内(4施設) 活動回数:3回 延べ参加者数:27名
 - ○正副委員長会 2回
 - ○役員会 1回

③【ふれあい広場】

○第31回ふれあい広場の開催を事務局として支援しました。

10月16日(日) 催事数:40

④【福祉を考える集会】

○新型コロナウイルス感染拡大防止のため一同に会しての集会は中止とし、チャンネル YOU による放映(3/22~)、社協フェイスブック、ユーチューブにて動画配信。DVDを作成し各種団体、学習会への貸出。

⑤地域で食材を循環させる会の活動支援

○運営委員会

11回

○食材配布会

4月10日(日)参加者:21名

5月 8日(日)参加者:12名

6月12日(日)参加者:14名

7月10日(日)参加者:18名

8月14日(日)参加者: 8名

9月11日(日)参加者:17名

10月 9日(日)参加者:18名

11月13日(日)参加者:24名

12月11日(日)参加者:21名

2月12日(日)参加者:21名

3月12日(日)参加者:18名

○喬木村ボランティア連絡会総会にて活動発表 5月27日(月)

○五感マルシェにフードドライブとして参加 8月20日(土)

10月30日(日)

○ふれあい広場にフードドライブとして参加 10月16日(日)

○JA祭にフードドライブとして参加 11月 3日(木)

(7)子育で環境と地域の子育で支援の充実

①【おとなのラジオ体操カード】

○おとなのラジオ体操カードを作成し、町内に全戸配布(7月)しました。

②NPO 法人 Hug への支援

「第三の居場所関係者連携会議」への出席 12月6日 (火)

「NPO 法人 Hug 連携会議」の開催 1月30日(月)

(8)新型コロナウイルス感染症対策

【緊急買い物支援サービス】新型コロナウイルスに感染、または濃厚接触者となり家族全員が一定期間外出することができない世帯へ緊急的に日用品や食材の買い物支援サービスを実施しました。

○支援回数:47回

3、高齢者・障がい者・介護者等への支援

(1)支援を必要とする人の把握と適切な対応

①関係機関、地域住民、及び社協内の関連部署と協力し、随時対応しました。

(2) 一人ぐらし高齢者等への支援

①【シングルの会】

[登録会員:8名]

4月13日(水) 参加者: 3名 会員指導のもと体操、新聞記事でお話会

6月 8日(水) 参加者: 3名 会員指導のもと体操、栄養士による栄養講座

8月10日(水) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

10月12日(水)参加者: 2名 およりての周辺散策、会員畑を見学・収穫

12月 7日(水) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

2月 8日(水)参加者:3名 会員指導のもと体操、室内で軽スポーツ(モルック)

②生活支援コーディネーターによる要見守り高齢者への生活支援

訪問実世帯数:30世帯 / 延べ訪問回数:140回

③地域福祉コーディネーターによる要見守り者への生活支援

訪問実世帯数:7世帯 / 延べ訪問回数:7回

④【ボランティア横づな】と【ボランティアの日】の運営

○ボランティア横づな登録者数

・151名(一般29名、学生4名、松川町役場職員56名、松川町社協職員62名)

○ボランティアの日

| 開催日 | | | 支援世帯 | ボランティア横づな参加者 | | |
|-----|-----|-----|-------------------------|--------------|--|--|
| 5月 | 9 日 | (日) | 9 世帯 | 13名 | | |
| 6月 | 5日 | (日) | 6 世帯 | 12名 | | |
| 7月 | 3 日 | (日) | 8世帯 | 13名 | | |
| 8月 | 7日 | (日) | ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中 | | | |
| 9月 | 11日 | (日) | ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止 | | | |
| 10月 | 2日 | (日) | 9 世帯 | 11名 | | |
| 11月 | 13日 | (日) | 9 世帯 | 7名 | | |
| 12月 | 4日 | (日) | 6 世帯 | 5名 | | |
| 1月 | 15日 | (日) | 6 世帯 | 7名 | | |
| 2月 | 12日 | (日) | 6 世帯 | 10名 | | |
| 3月 | 5日 | (日) | 6 世帯 | 7名 | | |

○生活支援利用登録世帯

・19世帯

○活動参加促進の取り組み [活動参加5回で横づなTシャツ1枚プレゼント(1度のみ)]

・対象者:1名

(3)介護者への支援

①【介護者教室】

7月 タイルクラフト

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

- 9月 タイルクラフト ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止
- ○11月 フラワーアレンジメント ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止
- 1月 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止
- 3月29日(水) フラワーアレンジメント 社会福祉センター 参加介護者 7名

②【在宅介護者リフレッシュ事業】

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

(4)介護が必要な高齢者・身体障がい者の外出や交流の支援

①【レンゲツツジの会バスハイク】(事務局として支援)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

②【希望の旅事業】

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

(5)地域支援事業任意事業

①【配食サービス事業】昼食の弁当配達と声がけ活動

○対象

一人ぐらし高齢者・高齢者世帯など

○お弁当作り担当 【味の里松川】火・木 【松川荘】月・水・金

○配達

ボランティアグループ「ゆきわり草」

○利用者への配食回数 希望により月1回~週4回

| 月 | 月配食数 | | 配食数 | 月 | 配食数 |
|----|------|-----|------|-----|------|
| 4月 | 184食 | 8月 | 187食 | 12月 | 155食 |
| 5月 | 179食 | 9月 | 185食 | 1月 | 147食 |
| 6月 | 210食 | 10月 | 151食 | 2月 | 152食 |
| 7月 | 182食 | 11月 | 137食 | 3月 | 173食 |

○地域福祉コーディネーターによる弁当代集金を兼ねた見守り訪問 延べ訪問回数:222回

②【認知症カフェ補完事業やすらぎ支援事業】

○オレンジカフェ利用者 実利用者数:0名 延べ利用回数:0回

〇在宅軽度認知症利用者 実利用者数:3名 延べ利用者数:14回

○社協が主催する一人ぐらしの会への参加者

| 会の名称 | | 支援員参加回数 | 延べ支援員派遣数 |
|----------|----|---------|----------|
| 独楽の会 | | 7回 | 7名 |
| 自由の会・桐の会 | | 2回 | 2名 |
| | 合計 | 9回 | 9名 |

4 、福祉教育の推進

(1)福祉推進校の指定・支援

- ①中央小学校・松川中学校・松川高校にそれぞれ補助金を3万円、北小学校に補助金を2万円交 付しました。
- ②【福祉推進校連絡会】各校の福祉活動の内容や課題など、情報の共有と、連携をとりあう目的 で福祉推進校連絡会を開催しました。

○6月30日(木) 出席者:各学校関係教諭・教育長・公民館長・地域コーディネーター・ NPO法人Hug

(2)小・中・高校の福祉学習などへの支援

①【ニコボラ】中学生ボランティア体験事業の活動支援

中学生活動日数:102日 延べ活動者数:282名

- ②しごと未来フェアーin 松川への参加 2月8日 (水)
- ③松川中学校座談会への参加 2月17日(金)

(3) こども福祉教室"あいむ"の活動支援

○6月 12日(日) 開校式&パラスポーツ体験 参加者:13名

○9月 10日(日) 町の探検隊!inそらさんぽ天竜峡

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

○10月16日(日) ふれあい広場に参加しよう! 参加者:14名

○1月 21日(土) ワークショップ交流会 参加者:19名

○3月 4日(土) 車いす・高齢者疑似体験 閉校式 参加者:14名

(4)松川町保育園小中学校運営協議会への参加

○5月 12日(木) 第1回運営協議会

○6月 23日(木) 第1回教育懇談会

○12月15日(木) 第3回運営協議会

○3月 8日(水) 第4回運営協議会

5、防災と災害復旧・復興支援

(1)災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

○3月14日(木)

参加者:30名(松川町役場総務課・保健福祉課/松川町社協職員)

防災減災講座「福祉避難所と要配慮者支援」

講師:特定非営利団体法人さくらネット代表理事 石井布紀子氏

(2)災害時相互応援に関連した取り組み

○牧之原市災害ボランティアセンター立ち上げ訓練への参加 (オンライン)

10月4日(日)参加者:松川町社協役職員3名

○災害救援ボランティアフォローアップ講座 (飯伊災害ボランティアセンター立ち上げ訓練)

12月17日(土)参加者:松川町社協職員2名

6、地域福祉情報の受発信

(1) 社協だより・ボランティアだよりなどの発行

①社協だより「ずーっといっしょ」を隔月発行、全戸配布しました。 174号~179号

- ②ボランティアだより「ふれあいひろば」を隔月発行、全戸配布しました。174号~179号
- ③役場・支所・公民館の他、町内の病院・診療所の待合室に社協だより・ボランティアだよりの設置を依頼、配布をしました。

<u>(2) チャンネル・ユー、インターネットの活用</u>

- ①【**チャンネル・ユー「社協だより」**】チャンネル・ユーを利用して「社協だより」を発信しました。
 - 4月 社協ウクレレクラブ
 - 5月 いちごサロン 保健師の皆さん・栄養士の方による「フレイル」についての話
 - 6月 ボランティア横づな「ボランティアの日」
 - 7月 一人ぐらしの会について
 - 8月 社協音楽旅 夏
 - 9月 地域で食材を循環させる会について
 - ○10月 ふれあい広場のお知らせ
 - ○11月 ふれあい広場
 - ○12月 地域交流事業「笑い文字講座」について
 - 1月 ぽっかぽかの会 おせち作り
 - 2月 あいむ ワークショップ交流会
 - 3月 福祉を考える集会のお知らせ/シングルの会について
- ②ホームページの管理・運用
 - ○ホームページを随時更新し、最新情報を発信しました。
- ③フェイスブック、ツイッターの管理・運用
 - ○フェイスブック、ツイッターを随時更新し、最新情報を発信しました。
 - ○松川町社協公式ユーチューブの運用を開始しました。

ヘルパーステーション

1、一人ぐらし高齢者支援

①一人ぐらし高齢者の会(自由の会・桐の会・こまの会)

○大島、上片桐、生田の三地区でほぼ毎月1回開催予定で計画し、脳トレや体操・軽スポーツで 交流しました。今年度も新型コロナウイルス感染症拡大により中止の月もありましたが、感染 症対策をとりながら4月~7月・10月・2月・3月と計7回開催することができ、とても喜 んでいただきました。

【3月末現在の登録者数】 31名

②一人ぐらし高齢者の交流会

○三地区交流会

11月8日開催で計画しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大により中止となりました。

○町内一人ぐらし全体交流会

新型コロナウイルス感染症の影響により、大人数での開催は難しく中止しました。

③こんにちは訪問

【3月末現在の登録者数】

0名

2、介護保険事業

①訪問介護

【年間実利用者数】 64名

【年間延べ派遣回数】5、234回

〇要介護 $1 \sim 5$ の方を対象に、個別援助計画に沿って身体介護・生活援助のサービス提供を行いました。また、定期的にサービス内容を評価し、改善に取り組みました。

3、介護予防・日常生活支援総合事業

①訪問型サービス(独自)

【年間実利用者数】 17名

【年間延べ派遣回数】

330回

②訪問型サービス A

【年間実利用者数】

0名

【年間延べ派遣回数】

0回

○要支援1・2・事業対象者の方を対象に、個別援助計画に沿って主に生活援助のサービス提供を行いました。定期的にサービス内容を評価し、改善に取り組みました。

4、障がい者総合支援事業

①身体障がい者居宅介護

【年間実利用者数】 1名 【年間延べ派遣回数】 135回

②精神障がい者居宅介護

【年間実利用者数】 3名 【年間延べ派遣回数】 278回

③知的障がい者居宅介護

【年間実利用者数】 1名 【年間延べ派遣回数】 51回

○個別援助計画に沿って、主に生活援助のサービス提供を行いました。相談支援専門員他関係機関との連携を取りながら、相談や助言も行っています。

5、福祉教育の推進

①福祉学習への支援

○飯田女子短期大学生活福祉専攻(介護福祉士2年課程)の生徒2名、感染予防対策を図りながら訪問介護の実習受け入れを行いました。

デイサービスセンターひまわり荘

1、介護予防・日常生活支援総合事業

(1)通所サービス

①お元気デイサービス「通所型サービス(独自)

【年平均一日利用者数】 6名

【利用回数】

介護支援専門員の計画に沿った回数(月1~8回)で利用

○要支援1・2、事業対象者の方を対象に、感染症対策をとりながら、レクリエーション や脳トレ、筋力維持のための体操を行い介護予防に努めました。

(新型コロナウイルス職員の感染者発生に伴う休業)

休業:11月1日(火)~11月3日(木) 休業:12月5日(月)~12月6日(火)

<u>(2)介護</u>予防サービス

①出張デイサービス「一般介護予防事業]

【年平均一日利用者数】 4.8名

【開所日数】

89日

【利用回数】

1組につき月1回 (全9組)

○利用者の意向を伺い、感染症対策をとりながら、転倒予防、介護予防を意識したレクリ エーションを取り入れ活動しました。

(新型コロナウイルス感染拡大による休業)

休業:7月30日(土)~ 営業開始:9月28日(水)

②コミュニティ・カフェ [一般介護予防事業]

【年平均一日利用者数】

9.6名

【開所日数】

196日

○高齢者に活躍の場を提供し、感染症対策の対応ができるメニューから取り組みたい内容 を自己選択・自己決定をすることで、楽しみながら介護予防に繋がる活動をしました。 (新型コロナウイルス感染拡大による休業)

休業:7月28日(木)~ 営業開始:9月26日(月)

2、介護保険事業

通所介護事業

【年間実利用者数】 148名 (前年度 145名)

【年間延べ利用者数】 7,598名 (前年度 7,623名)

【年平均一日利用者数】 25.1名 (前年度 24.9名)

(新型コロナウイルス職員感染者の発生に伴う休業)

休業:11月1日(火)~11月3日(木) 休業:12月5日(月)~12月6日(火)

- ○個別通所介護計画に沿ったサービスの提供を行いました。また、定期的にサービス内容 を評価し、改善に取り組みました。
- ○個別機能訓練計画に沿って作業療法士・看護師による機能訓練の提供・評価を行い身体機能の維持、改善に努めました。【機能訓練加算、月平均29.5名】
- ○介護支援専門員、他関係機関との連携を取りながら、利用者様やご家族に対して相談や助言を行っています。また、ご要望に合わせ臨時利用や時間延長利用の受け入れを行いました。
- ○職員のコロナ感染症罹患により事業休止となった期間、ご利用者様、ご家族様には大変 なご心配、ご負担をおかけしました。
 - 一年を通し感染症対策の徹底を図り予防に努めてまいりましたが、今後も感染状況の変化に合わせ、常に感染対策の検討を行いながらサービス提供を行って参ります。

3、福祉教育の推進

福祉教育の提供の場としての支援

○感染症予防対策を図り、職場体験学習、実習の人数を調整しながら受け入れを行いました。

社協介護支援センター

1、高齢者・障がい者・介護者等への支援

(1)支援を必要とする人の把握と適切な対応

- ①虐待の心配があるケースについては、包括支援センターへ報告・相談を行い、連携を 取りながら支援を行いました。
- ②個々の状態やニーズ、課題を分析し、関係機関等と連携を取りながら支援を行いました。

(2) 一人ぐらし高齢者等への支援

①生活の中での困りごとを把握し、介護保険では対応が難しい部分は行政や関係機関等 へ相談し連携を取りながら支援を行いました。

(3)介護者への支援

- ①緊急一時預かり事業 対応件数 … 0件
- ②介護者教室(5/31、7/27、9/29、11/30、1月)と開催を予定しましたが、新型コロナウィルス感染拡大防止のため中止しました。R5.3.29 に開催した介護者教室にはケアマネも参加し、介護者への相談・情報発信を行いました。

(4)福祉用具の貸与・紹介

- ①社協の所有する介護用ベッド・吸引器・車いすの、令和4年度の貸し出し延べ数 介護用ベッド…8台 吸引器…14台 車いす…47台
- ②相談者の希望に応じて、専門業者への取次ぎを行いました。

2、福祉教育の推進

(1)小、中、高校の福祉学習等への支援

○令和4年度は、高齢者疑似体験の開催はありませんでした。

3、防災と災害復旧・復興支援の取組

(1)マニュアルの整備・更新

①災害発生時に適切な判断やスムーズな行動がとれるように各種マニュアルの見直しを 行いました。

(2) 感染症に対するBCP、マニュアルの整備

①平時から感染症発生時における業務継続計画の整備、更新を行い、感染症の疑いがある時、対策が必要な時には相談し、確認しながら対応しました。

(3)災害時における要配慮者支援

①事業所内でハザードマップにて要介護者のご自宅の危険リスクを確認し、避難場所や協力者等の確認を行いました。一人暮らしの方の安否確認等は、社協の各部署と連携を取りながら、手分けをして行いました。水害や土砂災害は事前に避難する可能性もあるため、移動手段等も含め、緊急避難の対応について事前に検討を進めます。

4、介護保険法による介護保険事業の運営

(1)居宅介護支援

- ①令和4年度の居宅サービス計画書(ケアプラン)の作成状況
 - ★介護担当数 2,470名 給付合計 2,147件
 - ★予防担当数 175名 給付合計 155件
- ②松川町包括支援センター主催のケアプラン点検を予定していましたが、中止になりました。
- ③週1回、部署内でケアマネ会議を開催しました。月1回以上の事例検討を行い、ケアマネジャーとしてのアセスメントのポイントや方向性の導き方について部署として検討しました。
- ④北部ブロック(喬木・豊丘・高森・松川・大鹿)のケアマネ連絡会のオンライン研修 (年4回)に参加しました。

| 5 、社協組織の基盤強化

(1)基本理念の浸透と基本理念に基づく組織・事業運営

①部署会議で基本理念を唱和し、理念に基づいた出来事などを発表することで、基本理 念を普段から意識し、過ごすようになりました。

(2) 財源の確保・使途の明確化

- ①特定事業所加算算定Ⅱの継続や各種加算の取得に図りました。
- ②介護支援専門員実務研修実習生受け入れ登録をし、令和4年度中には、受け入れはありませんでしたが、令和5年6月に実習生を受け入れる準備をしています。

6、社協施設にふさわしい施設環境とことばの環境

(1) 社協施設で使用する言葉の表記

①業務上・活動上用いる言葉や表記は、当事者の立場に立ち適切な表記に努めました。

特別養護老人ホーム 松川荘

1、介護保険法による介護保険事業の運営

(1)介護福祉施設サービス

①定員 50名

②男女別入所者数・平均年齢・平均介護度(令和5年3月31日現在)

| 性別 | 入所者数 | 平均年齢 | 平均介護度 |
|----|-------|----------|--------|
| 男性 | 4名 | 78.3歳 | 4. 3 |
| 女性 | 45名 | 90.3歳 | 4. 5 |
| | 計 49名 | 平均 89.0歳 | 平均 4.5 |

③市町村別利用状況(令和5年3月31日現在)

| 市町村 | 松川町 | 飯田市 | 豊丘村 | 高森町 | 阿智村 | 喬木村 | 大鹿村 | 計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 人数 | 30 | 12 | 1 | 3 | 1 | 1 | 1 | 49 |

④令和 4年度入退所状況

- ○入所者合計 6名
- ○退所者合計 6名

(2)短期入所生活介護

①定員

8名

②稼働日数 365日

③年間実利用者数 33名

④年間延べ利用者数 2,761名(退所日を含める)

⑤一日平均利用者数 7.5名(退所日を含める)

⑥平均介護度 3.6

2、事故防止・感染防止

(1)介護事故の防止

- ①ヒヤリハットの収集・分析を随時行ないました。
- ②事故防止検討委員会を毎月1回開催し、再発防止策を検討して職員に周知徹底しました。
- ③事故防止学習会を年2回開催(9月13日、オンライン)(1月26日)し、事故防止への 職員の意識向上と知識・技術の習得に努めました。

(2)感染症予防の取り組み

①感染症対策委員会を開催し、感染対策の検討と職員への周知徹底を図り、感染症予防に努めました。

【感染症対策委員会】

年5回開催(6月20日、8月22日、9月21日、11月21日、2月20日)

- ②感染症学習会を年3回(5月・8月には下伊那赤十字病院感染症認定看護師の松下美幸氏を講師に、新型コロナウイルス感染症について防護服の着脱についても行いました)12月には、感染症が流行していたため、中止しています。 感染症への職員の意識向上と知識・技術の習得に努めました。
- ③年間通して新型コロナウイルス感染症が、全国的に蔓延したため、さらなる感染症へのスタンダードプリコーションの徹底と職員の意識向上で日々の情報に注視し取り組みました。

3、利用者様へのサービス向上

(1) 生活単位を小さくしたグループケア

- ①心身の状態と介護保険のサービス種類(介護福祉施設サービス、短期入所生活介護)によるグループ編成を継続し、利用者様の状態に応じたきめ細かなケアに努めました。
- ②サービス担当者会議を定期的に開催し、利用者様・ご家族が望む生活を職員間で確認・共有し、実現に努めました。
- ③個別の排せつケア(個々の利用者様にあった排せつ方法や、介助方法、排せつ用品の使用)により、清潔で快適な生活と、身体機能の維持向上に努めました。

(2)行事・娯楽の充実

①生活に潤いと変化をもたせ、喜びと生きがいにつながるよう、季節に合わせた行事を毎月 企画・実施しました。

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|----|----------------|-----|------------------|
| 4月 | お花見散歩 (複数回) | 10月 | 紅葉狩り散歩 (複数回) |
| | | | ふれあい広場作品展示(15日、 |
| | | | 16日) |
| 5月 | お花見散歩 | 11月 | 紅葉狩り散歩 |
| | | | 文化祭(17日) |
| 6月 | 喫茶まつかわそう (16日) | 12月 | クリスマス会(16日) |
| | | | |
| 7月 | 七夕祭り (14日) | 1月 | 新年会(12日) |
| | | | |
| 8月 | 涼のつどい (4日) | 2月 | 節分行事(3日) |
| | | | |
| 9月 | 敬老表彰式(14日) | 3月 | DVD・ビデオ鑑賞会(3月中) |
| | | | お花見ドライブ・散歩(28日~) |

②日々の工作や、レクリエーションの時間を通してできた作品は季節ごと、荘内に展示しました。令和4年5月17日~31日まで、中央公民館で作品展示を行いました。

③料理作りをとおし利用者様・職員で楽しく交流を図る「料理を作る会」は、新型コロナウ イルスの感染症予防のためお休みし、個別プランで関わりをしました。

| 月 | 内 容 | 月 | 内容 |
|----|------------------|----|-------------------|
| 6月 | ケーキでコーヒータイム(24日) | 3月 | リラクゼーションハンドケア(8日) |
| | (利用者6名・職員2名) | | (利用者4名・職員2名) |
| 9月 | お楽しみスイーツ会(16日) | | |
| | (利用者4名・職員2名) | | |

<u>(3)終末への取り組み</u>

①看取り学習会の開催

11月10日 (講師)デイサービスセンターアザレアン真田 永井琢郎氏 (テーマ)看取り

(4)地域に開かれた施設への取り組み

①ボランティアの受け入れ

新型コロナウイルス感染症予防のため、ボランティアの受け入れは、感染レベルが低い時期に、松川中学校生徒さんによるニコボラ(合計14回)・日赤奉仕団(2回)の皆さんの受け入れを行いました。外作業中心に行っていただきました。

- ②名子中央保育園との交流会 新型コロナウイルス感染症予防のため交流会は見合わせました。
- ③松川中学校(仕事フェア) 松川中学校仕事フェアの参加は、感染症拡大のため見合わせました。
- ④ふれあい広場荘内見学中止

地域住民の皆様と利用者様・ご家族の皆様に松川荘を知っていただく日として、【ふれあい広場】の日(午前中2時間)を昨年度より企画しましたが、新型コロナウイルス感染症予防の為、荘内開放は中止しました。

⑤飯田女子短期大学実習生インターンシップの受け入れ 飯田女子短期大学生活福祉専攻 1年生 2名 3月に実施しました。

(5)楽しみの持てる食事提供

①個々の利用者様の心身の状態と嗜好に応じた栄養管理と、季節の行事に応じた行事食の提供等により、食べる楽しみと生きる喜びにつながる食事の提供に努めました。

【行事食】

毎月の誕生日献立、敬老の日お祝い御膳、秋の味覚献立、クリスマス特別献立、新年会 特別献立、節分献立、ひなまつり献立、他、季節による献立(彼岸、七夕、年越し等)

②ソフト食を取り入れ、嚥下力や咀嚼力の機能低下した方も飲み込み易く、原材料の味や見た目を生かしながら楽しみの持てる食事を提供しました。

③安心・安全な食材の選定と、手作りにこだわり、より美味しい食事を食べていただけるよう心がけました。

(6)身体機能の維持と機能訓練の充実

- ①毎週火曜日に柔道整復師によるリハビリを実施予定でしたが新型コロナウイルス感染症 予防のため、機能訓練指導員による生活リハビリを日々の生活の中で行い、残存機能の維 持・向上に努めました。
- ②音楽療法士による音楽療法は、先生によるミュージケーションの音楽を見て真似したり、 DVD演奏を見たりして、一緒に歌い、生理的・心理的・社会的な効果を応用して、心身 の健康の回復、向上を図りました。

(7)ご家族との連携を深める取り組み

①今年度は新型コロナウイルス感染症予防のため、家族会役員の方とも相談し開催を取りやめ、報告事項送付にてご意見を頂きました。

(8) 利用者様とご家族のつながりを大切にする取り組み

①感染症対策を取りながら、面会を、4月6日~12月9日の期間行いました。12月10日~4月5日の期間は中止させていただき、窓越しと、オンラインにより対応しました。年間を通して、オンライン面会($Z \circ o m$)の対応をしました。

(面会159回・Zoom面会11回)

(9)サービス満足度調査の実施

- ①6月に介護福祉施設サービス利用者のご家族(身元引受人)を対象に満足度調査を実施し、サービスの改善・向上に努めました。
- ②8月に短期入所生活介護利用者様とご家族(身元引受人)を対象に満足度調査を実施し、サービスの改善・向上に努めました。

(10)委員会の設置

①部署を越えた職員で構成される委員会を設置し、利用者様の生活の質向上のために活動しました。

【設置委員会】

○法制度に基づく委員会

事故防止安全対策検討委員会/苦情対策委員会/感染症対策委員会/褥瘡防止委員会/身体拘束適正化検討・虐待防止対策委員会/喀痰吸引・経管栄養安全対策委員会

○松川荘独自の委員会

| 委員会名 | 主な取り組み内容 | | |
|-------------|------------------------------|--|--|
| 排せつ・入浴委員会 | 特殊浴槽動作チェック・トイレ内の整理整頓・外傷チェック | | |
| | スキントラブル学習会は中止・オムツパッドの当て方学習会 | | |
| 食事・口腔ケア委員会 | 口腔体操・歌と歌詞の作成・嗜好調査の実施・職員検食時利用 | | |
| | 者体験・口腔ケアの見直し | | |
| 行事・レクリエーション | 行事計画・実施・反省、誕生者の写真撮影・日常レクの充実・ | | |
| 委員会 | 荘内作品制作、展示 | | |

4. 施設情報の発信

(1)「松川荘だより」の発行

①利用者様の生活の様子や施設内の出来事等を掲載した「松川荘だより」を発行し、施設情報の提供と、施設への理解促進に努めました。

○発行回数:年3回(7月、11月、3月)

○配布範囲:松川町全戸/身元引受人/近隣福祉関係事業所

5、防災対策

(1)防災・防犯訓練の実施

①防災訓練·消火訓練

○5月9日 午後3時30分~午後4時30分

訓練参加者:松川荘職員

②防災訓練

○6月4日(土) 午後4時~5時

訓練参加者:宗源原自治会の皆さん・高森消防署・松川荘職員

③防犯訓練

○11月4日 午後3時30分~午後4時30分

訓練参加者:飯田警察署松川町交番・松川荘職員

(2) 災害用備蓄の整備

- ①大規模災害に備え、生活必需物資の備蓄・管理に努めました。
- ②新型コロナウイルス感染症に備え、衛生用品等の備蓄・管理に努めました。

6、社協職員の基盤強化

(1)基本理念の浸透と基本理念に基づく事業運営

①松川町社協の基本理念を毎週1回唱和し、職員に浸透する事が出来ました。 毎月1回の職員会議で基本理念に基づく体験発表を行い、基本理念の浸透に努めました。

(2) 財源確保・使途の明確化

①毎月の運営会議・職員会議に於いて、介護保険動向と収支書を報告し、課題と分析を行い、 職員全体で利用率の確保と経費削減に努めました。

(3)特養松川荘の在り方検討

①特養松川荘の施設老朽化に伴う今後の在り方について、行政と連携して検討をすすめています。

(4)職員の資質向上

①職員の資質向上を図るため、それぞれの分野の専門家を講師にお招きし、以下の研修会を 開催しました。今年度は新型コロナウイルス感染症の予防対策を取りながら、できる範囲 で行いました。

| 開催月日 | 内 容 | 講師 |
|--------|---------------|----------------------------------|
| 4月28日 | 身体拘束虐待防止学習会 | YouTube |
| 5月19日 | 感染症対策学習会① | 下伊那赤十字病院認定看護師 松下美幸 氏 |
| 6月29日 | パッドの当て方学習会 | 松川荘介護主任 上沼真帆 氏・竹内由紀 氏 |
| 7月5日 | 喀痰吸引経管栄養実践学習会 | 松川荘指導看護師 看護職員 |
| 7月6日 | 喀痰吸引経管栄養実践学習会 | 松川荘指導看護師 看護職員 |
| 7月11日 | 喀痰吸引経管栄養実践学習会 | 松川荘指導看護師 看護職員 |
| 7月12日 | 接遇研修 | 飯田女子短期大学 佐々木晃美 氏 |
| 7月19日 | 認知症研修 | 下伊那赤十字病院認定看護師 沢田 泉 氏 |
| 8月 | スキントラブル学習会 | 感染症拡大のため中止 |
| 8月29日 | 感染症対策学習会② | 下伊那赤十字病院認定看護師 松下美幸 氏 |
| 9月13日 | 事故防止学習会① | あいおいニッセイ同和損保 綱木良恵 氏 若葉 小池久男 氏 |
| 10月20日 | 身体拘束虐待防止学習会② | 下伊那赤十字病院認定看護師 沢田 泉 氏 |
| 11月10日 | 看取りケア | デイサービスアザレアン真田 永井琢郎 氏 |
| 11月 | スキントラブル学習会 | 感染者拡大のため中止 |
| 12月2日 | 感染症対策学習会③ | 感染症拡大のため中止 |
| 1月26日 | 事故防止学習会② | 松川荘生活相談員 米山優佑 氏 |

- ②スキントラブル学習会は、8月と11月に予定しましたが感染症拡大のため中止しました。 感染症学習会の12月の予定は感染症拡大のため中止しました。各自で防護服の着脱につい て練習しました。
- ③体系的な職員研修プログラムを研究し、進めました。新型コロナウイルス感染症の影響により外部研修の取り組みが、オンラインで行われるケースが多くありました。感染症の状況をみて対応しました。
- ④職員の意識統一と資質向上のため、月毎に事故防止・接遇・目指すべき姿等に関する目標を 設定し、毎朝唱和して目標達成に努めました。

令和4年度

決 算 報 告(事業活動計算書)

【サービス区分別収支状況】

【財源別収入・使途別支出状況】

| | トルコ ルシンコイスノ へ | |
|------|---------------|--|
| 単位:円 | | |
| | | |

| | | | +⊞ :15 |
|------------------|-------------|-------------|-------------|
| サービス区分 | 収入金額 | 支出金額 | 残 高 |
| 地域福祉推進 本部事業 | 82,746,566 | 99,933,167 | -17,186,601 |
| 共同募金配分 金事業 | 2,564,364 | 1,903,948 | 660,416 |
| 居宅介護支援 サービス事業 | 70,571,692 | 25,683,885 | 44,887,807 |
| 訪問介護サー ビス事業 | 50,875,290 | 27,002,756 | 23,872,534 |
| 通所介護サー ビス事業 | 146,730,027 | 113,248,388 | 33,481,639 |
| 松川荘介護 サービス | 358,179,916 | 254,617,372 | 103,562,544 |
| 決算総額 | 711,667,855 | 522,389,516 | 189,278,339 |

| | | | 半位・口 |
|-----------|-------------|-------------------|-------------|
| 財源内訳 | 収入金額 | 使途内訳 | 支出金額 |
| 会 費 | 4,143,500 | 人件費 | 376,307,011 |
| 寄付金 | 697,000 | | |
| 補助金 | 48,281,211 | 事業費 | 71,197,782 |
| 受託金 | 8,179,073 | 事務費 | 42,387,730 |
| 事業収益 | 72,400 | | |
| 介護保険収入 | 426,203,324 | 助成金その他 | 7,429,090 |
| 障害福祉サービス | 1,053,250 | 特別増減(固定 資産処分損) | 4,706,938 |
| サービス活動外 | 15,068,635 | 特別増減(繰入 | |
| 特別増減(その他) | 1,473,510 | 金費用) | 18,832,885 |
| 特別増減(繰入金) | 18,832,885 | 積立金積立額 | 1,528,080 |
| 前期繰越活動増減 | 187,663,067 | | .,,. |
| | | | |
| 収入総額 | 711,667,855 | 支出総額 | 522,389,516 |

単位:四

- ※収入金額には令和3年度までの繰越金が含まれています。
- ※189,278,339円は繰越金となります。令和5年度の活動費として、事業の財源になります。
- ※令和4年度ご協力いただきました社協会費は、4,143,500円の収入となりました。

ボランティア事業など地域福祉事業に使わせていただきました。







